

「めぶく節目」の教育活動

☆ 令和6年度 磐田西小の育てたい資質・能力

○ 問題解決力 ○ 批判的思考力 ○ 伝える力 ○ 協働する力

1 期間 4月5日（金）～5月31日（金）

2 キーワード

○ 出会い・基礎作り

新しい学年のスタートです。子どもたちは、新しいスタートに、期待や不安をもっていることと思います。これから始まる1年に、希望が持てるような「めぶく節目」を目指します。

本年度の本校の重点目標は「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」です。「めぶく節目」は授業づくりにおいても、新たな学級での人間関係づくりにおいても、とても大切な節目です。「どのような授業をつくってきたいのか。」「どのような学級（学年）をつくっていききたいのか。」を、担任と子どもたちで共有し、基盤を作っていく節目とします。

3 学年の取組み ～第5学年～

(1) 節目の目標

重点目標 「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」

学びづくり		部	心づくり	
協働的な学びを通して自らの学びを実感する子		育てたい子	しなやかな心を持ち夢中になって取り組む子	
話す・聞く・書く	協働する力	節目の目標	生活	協働する力
相手の思いを考えながら話を聞いた り話したりしま す。	友達の発言に対し てうなずくなどの 自然な反応を示 し、関わり合っ て学びます。		時計や掲示を見 て、自分で考えて 行動します。	自分や友達のよい ところを見つけ、 仲良く生活しま す。

(2) 指導のポイント

【学びづくり】

- ・「目と耳と心で聴こう」を合い言葉に、話を最後まで聞く態度を育てる。
- ・相手が何を伝えようとしているのか考えながら聞けるようにする。
- ・「学校はまちがうところだ」の本を読み聞かせたり、特別の教科「道徳」の学習を充実させたりすることを通して、失敗や間違いをしても大丈夫だという温かな学級の雰囲気をつくる。

【心づくり】

- ・日課を確認し、授業の始まりと終わりの時刻を守り、習慣化する。
- ・帰りの会で友達のよいところを見付ける時間を設け、互いに伝え合う。

問題解決力

課題発見力
情報分析・活用力
発想力・創造力・
計画する力
課題を把握する力

明らかにすべきこと、知りたいこと、改善すべきこと、達成したいことなど、自分や集団にとっての課題や問題を発見し、その解決や目標達成を成し遂げる力。

批判的思考力

論理的思考力
内省的思考力
多面的思考力

様々な情報に対してその正しさを根拠にもとづき、客観的・論理的に評価したり、他の見方や考え方はないだろうかなどと多面的な視点から考えたりする力。

伝える力

分かりやすく
正しく伝える力
考えや気持ちを
伝える力

自分の考えや主張、調べたことなどを分かりやすく正しく伝える力。
考えたことや理解したことを自分で実感したり、整理したりするための表現力や感じたことや気持ちを伝える力。

協働する力

人間関係形成力
チームワーク
役割意識
話し合う力

学びを深めたり目標の達成を行ったりするために、他者と協力する力。

令和6年度の重点項目